



幼児活動研究会株式会社

# ビジネスレポート 2019

2018年4月1日 ▶▶ 2019年3月31日

## 株主の皆様へ



代表取締役社長

山下孝一

人を喜ばすを  
社風とする  
一日一喜 山下孝一

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。当社は、2019年3月31日をもちまして、第47期(2018年4月1日～2019年3月31日)を終了致しましたので、一言

ご挨拶申し上げます。

第47期は「全社員でお客様の発展サポート日本一」「幼児体育教育で真の日本一」「人生に必要なことはすべてコスモで学ぶ」という経営方針の下、全社員が心を一にし、幼児体育指導、幼児教育の事業拡大に努めました。

その結果、47期連続で増収を維持しました。課外クラブ会員数は63,587人、正課体育指導契約会場数は1,132園、課外体育指導会場数は1,115園となりました。また売上高6,801百万円(前期比3.2%増)、経常利益1,276百万円(前期比13.8%増)、当期純利益818百万円(前期比7.6%増)と全て増加致しました。なお当期の1株当たりの期末配当金は、前期の10円から4円増配、14円とさせていただきます。

第48期我が社は、二つの柱でお客様の発展をサポートする日本一の企業となります。

一つ目は「人を喜ばすを社風とす

る」です。社風とは血肉化であり、言行一致です。習慣、性格、人格のことです。人を喜ばす社風が売上利益を生み出す源泉となる会社を目指します。

二つ目は「人間として正しいかどうかで仕事する」です。損得でなく善悪で、動機善なりや私心なかりしか、高い倫理道徳観を持って公平正大に利益を追求していきます。

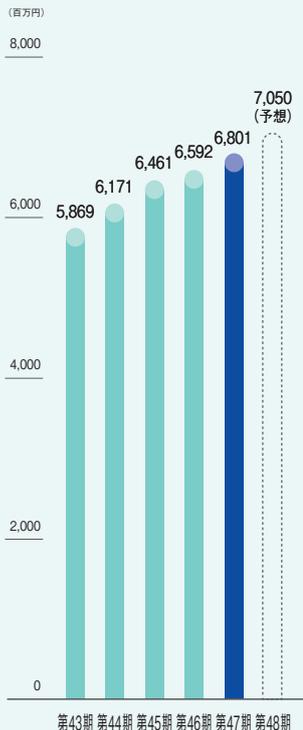
この二つが我が社の羅針盤です。座標軸です。お客様、社員、コスモに係る全ての人の幸福を願い、この二つで仕事をしていきます。

これら二つの柱を元に、全社員が人間として進化成長することで、未来を背負う子供たちのため、我が子の成長を願う保護者様のため、幼稚園、保育園、こども園のため、ひいては日本社会人類世界に貢献していきます。

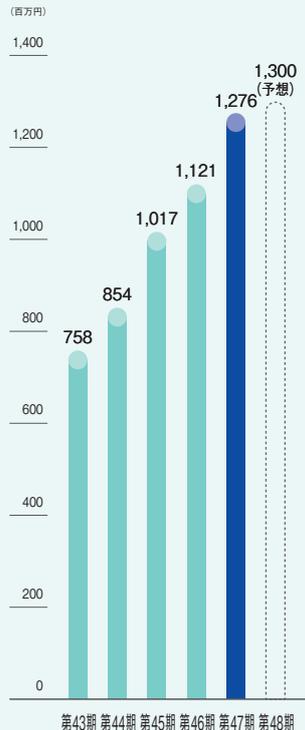
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 財務ハイライト

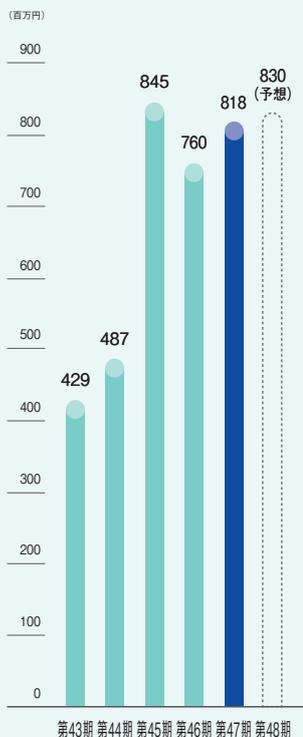
## 売上高



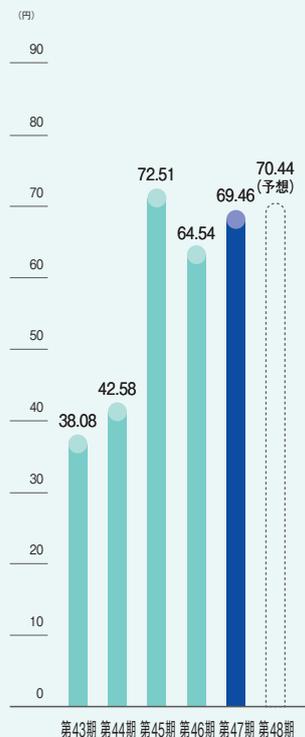
## 経常利益



## 当期純利益



## 1株当たり当期純利益※



※2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たりの指標の推移を記載しております。

当社は、2016年4月1日付で連結子会社でありました株式会社日本経営教育研究所を吸収合併したことにより、連結子会社が存在しなくなったため、第45期より連結財務諸表非作成会社となりました。なお第43期、第44期の数値も単体ベースで記載しております。

# 事業の概要

当社幼児活動研究会株式会社は、正課体育指導をはじめとする幼児体育指導関連事業と、コンサルティング関連事業を手掛けております。

## 当社のバリューチェーン



## 当社の強み

当社が形成づける参入障壁は、次のような要素によって構成されております。

### 1 顧客との信頼関係

- 大事な子供を預かるという幼稚園・保育園のもつ役割
- 何より重視されるのは安全性
- これらに配慮したアプローチが重要

### 2 資産の有効活用

- 信頼関係がもたらす付帯設備の共有というメリット（課外体育指導）
- 資産の維持管理コスト軽減、業務効率の向上・財務健全性に寄与

### 3 市場のもつ特有性

- 合理性より社会性を重んじる業界
- 利益追求型でなく高い公衆道徳性に沿った選択肢が取られる傾向

## 幼児体育指導関連事業

### 正課体育指導

#### 幼稚園・保育園・こども園の発展を願って

当社の創業の原点である正課体育指導では、社員が体操の先生として幼稚園・保育園・こども園に赴き、保育時間内（正課）に行われる体育の授業を受けもちます。それぞれの園を特色づけるカリキュラムは、保護者が園を選別する際の重要なポイントになります。当社では、園の方針・考え方に沿った最適のプログラムをアレンジすることで、他園にない優位性を備えた園づくりをお手伝いします。



### 課外体育指導

#### 子供たちの成長を願って

伸び盛りの園児たちは、体育の授業（正課）だけでは飽き足らず、さらに身体を動かす場を求めます。保育時間終了後（課外）に園の施設を借用して、当社が展開するスポーツクラブ・サッカークラブ・新体操クラブは、そういった園児たちの欲求を満たすべく様々なカリキュラムを用意しています。場所を変えず、園内でそのまま参加できる仕組みも、安全性・利便性の面から大変好評です。



### イベント企画

#### はじめての経験が与える深い感動を

人格の基本を形成づけるこの時期、普段慣れ親しんだ園の施設を飛び出し、自然や外の世界に触れることで、子供たちの好奇心や感受性はますます研ぎ澄まされていきます。当社が企画するイベントは、深い感動や思い出を提供するばかりでなく、子供たち主体の団体行動を通じ、自発力や協調性を育むことにも有効です。



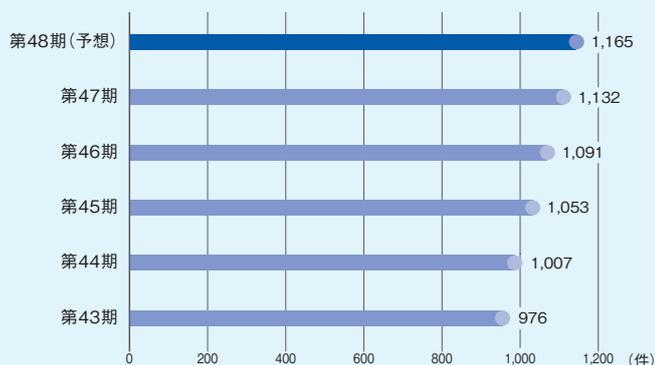
### 保育事業・YY塾

#### ひとりでも多くの子供たちに、私たちのサービスを

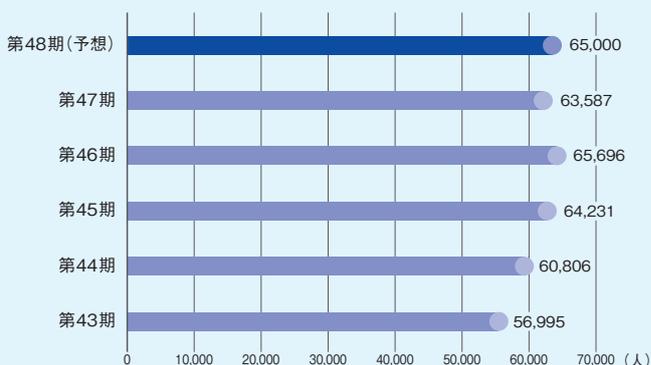
認証保育所やYY塾の運営を通じて、当社が長い年月をもって築き上げた実績と経験を、これらの施設に通う地域のお客さまに対して直接展開しております。こういった地域の生活に密着した新たなビジネスの展開モデルは、より多くの社会のニーズを掘り起こし、次の事業戦略のために役立てられます。



■ 正課体育指導契約会場数(期末)



■ 課外クラブ会員数(期末)



## コンサルティング関連事業

#### 幼稚園・保育園・こども園のさらなる発展を願って

子供たちにとって魅力のある園であり続けるためには、そこで働くスタッフたちの技量が常に一定以上に保たれることが必須となります。当社の日本経営教育研究所が手掛けますコンサルティング関連事業は、全国の幼稚園・保育園・こども園を数多く知り尽くしたベテラン社員が、園のモチベーションや技量を高めるための数々のアドバイスをしております。



# 会社概要・株式情報 (2019年3月31日現在)

## ◆ 会社概要

会社名 幼児活動研究会株式会社  
本社住所 東京都品川区西五反田二丁目11番17号  
設立 昭和47年(1972年)9月  
資本金 513,360,000円  
代表者 代表取締役社長 山下孝一  
従業員数 519名  
事業所 北海道、青森、山形、宮城、栃木、福島、群馬、新潟、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、愛知、富山、石川、福井、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、広島、愛媛、福岡、長崎、鹿児島、沖縄他

## ◆ 役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役 山下 孝一  
専務取締役 広田 照彰  
取締役 川田 伸  
取締役 久賀 満雄  
取締役 山下 明子  
取締役(社外) 大野 俊一  
常勤監査役 川口 弘之  
監査役(社外) 山崎 正俊  
監査役(社外) 曲淵 博史

## ◆ 株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで  
定時株主総会 6月25日  
株主確定基準日 3月31日  
上場市場 東京証券取引所 JASDAQ  
証券コード 2152  
株式の売買単位 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本(各)支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・「配当金計算書」について  
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

公告方法 電子公告により行います。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

## ◆ 株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株  
発行済株式総数 11,784,000株  
株主総数 1,721名

## ◆ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社山善	3,962,000	33.63
山下 明子	1,728,960	14.67
株式会社光通信	1,102,000	9.35
コスモ従業員持株会	706,200	5.99
山下 孝一	344,560	2.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	336,100	2.85
株式会社リンクアンドモチベーション	228,000	1.94
藍澤證券株式会社	208,000	1.77
東京中小企業投資育成株式会社	200,000	1.70
広田 照彰	193,600	1.64

## 2020 東京オリンピックに向けて

教え子たち、応援しているクラブチームがオリンピックの舞台に立てよう応援しています!!

